

ヨコハマ市民まち普請事業

第一次提案書



- 注1) 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
 注2) 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
 注3) 添付資料は位置図、現況写真、活用イメージ図、その他資料、各A4版1ページ、余白15mm以上としてください。

提案グループ名 (25字以内)	横浜金澤アーバンアグリカルチャー・デザインセンター
現在の主な活動内容・活動実績	金沢区全域における地域資源を活用し、「歴史、観光、文化、教育のまち」として、地域経済および観光経済の活性化を目指し、幅広いネットワークを形成することにより、国内外から多くの方々が観光したいと想う街や、地域や地元企業がいきいきと活躍できる街を創出することを目的とし、定期的にリビングラボやフューチャーセッションを開催しています。
提案場所	金沢区釜利谷東8丁目1859番ほか
提案名 (25字以内)	農×教育×観光による循環型社会的観光農業プラン
提案する施設（どのような施設の提案ですか）	地域住民、学生から企業人、研究者、公務員など世代・分野横断的なかわりによる新たなコミュニケーションプラットフォームとして、遊休農地である永島農園にコミュニティファームとなるイベントスペース（ビニルハウス）、井戸や再生可能エネルギーを活用した電気設備、観光客待機場（屋根付きウッドデッキ）、バイオトイレを整備します。 整備費用の概算額：約500万円
活用イメージ（提案する施設でどのようなことを行いますか）	金沢区～三浦半島の山の幸、海の幸を素材にした七味唐辛子づくり等を通じて、生産過程に地域や観光客等が参加する各種イベント活動や大自然を活かした都市型近郊農業体験等を開催します。 イベントスペースは、栽培体験、収穫体験、野外食育体験プログラムなどを実施するスペースとして活用し、キッチン等も設置します。また、遊休農地は、水光熱設備がないため、井戸、再生可能エネルギーを活用した電気設備、バイオトイレのインフラを整備します。そして、観光客待機場は、休憩所や備品倉庫の設置などに使用します。
提案の背景（なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください）	人口減少社会を迎え、生産年齢人口の減少に伴い、地域活動の担い手不足、家業の担い手不足が課題となっており、観光資源に関しては、素晴らしい自然や歴史ある名所があるものの昔のような観光産業の活気が減少してきています。 こうした困難な課題を解決するには、地域が地域の手で地域価値を高める地域づくりが求められています。また、持続可能な循環型社会を構築するために、地域貢献や地域活動がビジネスにつながる仕組みづくりが必要です。 大自然がある遊休農地を活用して横浜金澤アーバンアグリカルチャー・デザインセンターを整備することにより、地域がかかわり、地元企業が主体となって、「歴史、観光、文化、教育のまち」を世界に発信していきます。
目指す地域の将来像（提案を実現することで、どのような地域にしたいと考えますか）	地域の多様な関係者と共創しながら、地域への誇りと愛着を醸成する観光農業による地域づくりを目指します。整備する横浜金澤アーバンアグリカルチャー・デザインセンターは、地域に開かれた公共空間として活用します。 1. 七味唐辛子やトマトジュースの素材を可能な限り地元の食材で揃え、食の豊かさを知ってもらい地域をPRします。 2. 各種市民参加イベントを通じて生産過程に地域や観光客がかかわるイノ

	<p>バージョン産業を創出し、インバウンドによる交流人口の増加によって経済活性化を図り、パーマカルチャーによる持続可能な循環型（地産地消）社会を構築します。</p> <p>3. 神奈川県、横浜市、塩尻市、湯沢市等の自治体を含めた産官学連携によるSDGs横浜金澤リビングラボを活用した共創の場を創出し、金沢区の関係人口の増加やキャリア教育に貢献します。</p> <p><地域課題に対する効果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>地域課題</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>地域活動の担い手不足</td> <td>コミュニティ活性化、地域PR</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>観光産業の衰退</td> <td>観光振興、交流人口の増加</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>家業の担い手不足</td> <td>関係人口の創出、キャリア教育</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 関係人口の創出に関して、関東経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業および総務省における関係人口創出・拡大事業モデル事業を活用予定</p>		地域課題	効果	(1)	地域活動の担い手不足	コミュニティ活性化、地域PR	(2)	観光産業の衰退	観光振興、交流人口の増加	(3)	家業の担い手不足	関係人口の創出、キャリア教育
	地域課題	効果											
(1)	地域活動の担い手不足	コミュニティ活性化、地域PR											
(2)	観光産業の衰退	観光振興、交流人口の増加											
(3)	家業の担い手不足	関係人口の創出、キャリア教育											
整備時の協働（つくるときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください	未定												
運営時の協働（運営するときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください	七味唐辛子づくりにおいては、金沢区内の企業団体を中心に、原材料提供や市民参加型イベントに協力してもらう予定です。また、地域の学校に原材料の栽培を協力してもらう予定です。												
その他提案について特にPRしたい点を記入してください。	市民参加型イベントを通じて、栽培された原材料から「七味唐辛子」と「トマトジュース」をつくり、地域に愛された新しい金沢区ブランド品として製品化します。												

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例 ・地域のPTAから協力を受けられそう。 ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例 ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例 ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
<ul style="list-style-type: none"> ・環境創造局農政推進課にまち普請事業への応募を説明済み ・代表者の所有する農地に整備予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備については、コンテスト通過後に相談に乗ります。

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

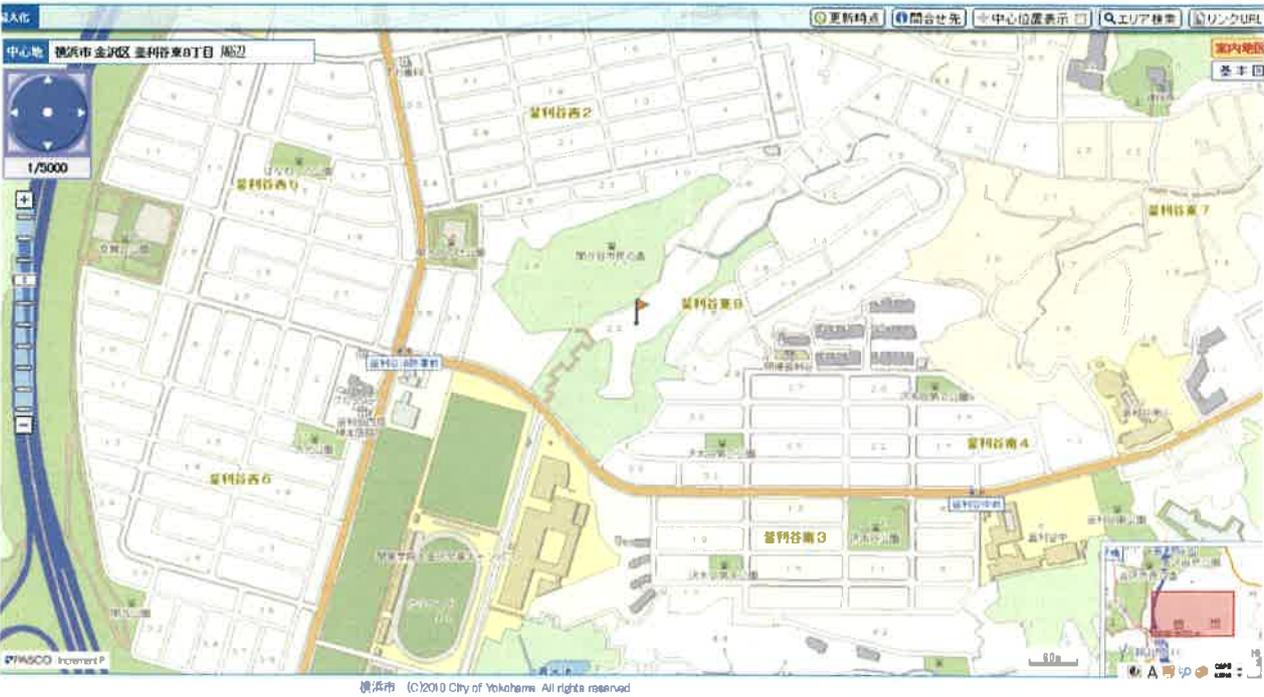
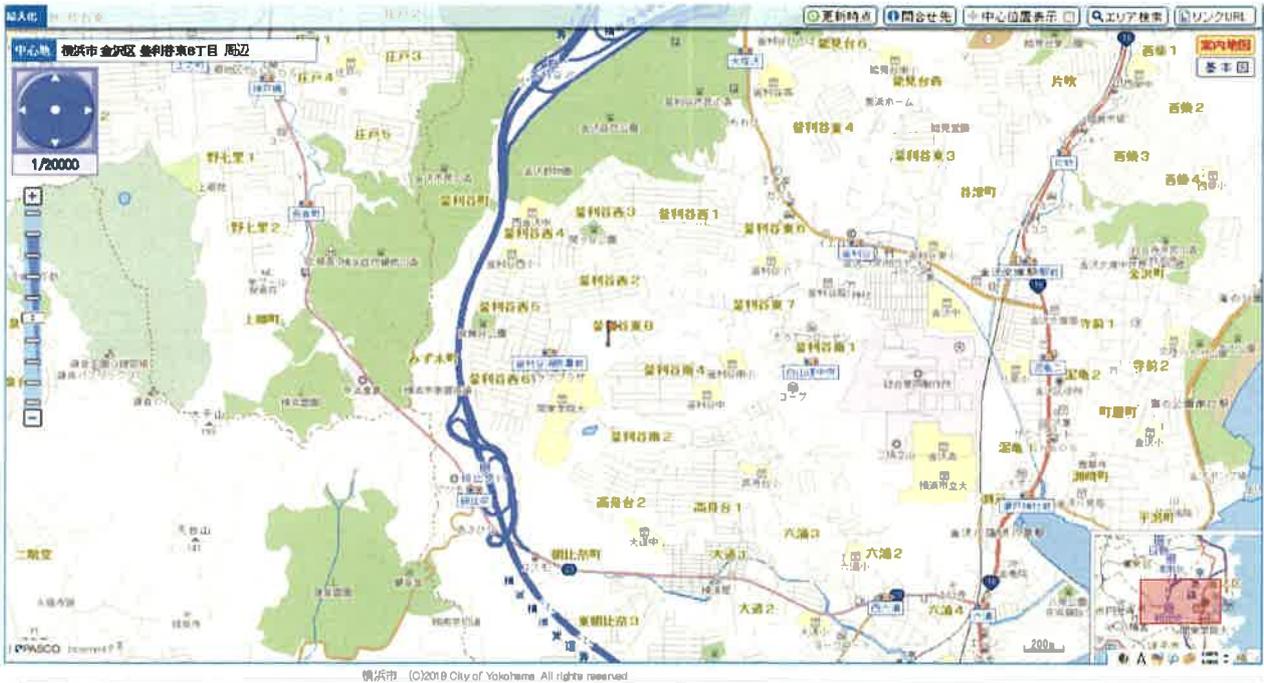
記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

位置図

計画地：神奈川県横浜市金沢区釜利谷東8丁目1859番ほか

面積：約900m²



現況写真

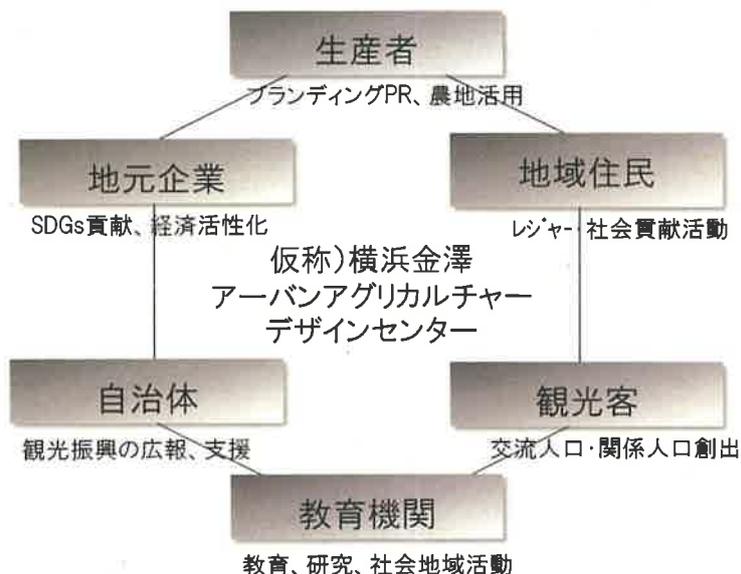


活用イメージ図



その他資料

1. 事業スキーム



2. 連携団体

項目	参加企業団体名	実施内容
生産者	アマンダリーナ	とうがらし、ちんぴ、イベント
	永島農園	さんしょう、しいたけ粉、イベント
	里海イニシアティブ	こんぶ粉、イベント
	柴シーサイドファーム、ヨコスカアグリファミリー	しょうが、イベント広場や農地提供
地域団体/ 企業等	光栄堂薬局、八景市場、金沢臨海サービスなど	販売、イベント
	東光禅寺、テクノタワーホテル、吉田製麺など	食育、販売
広報	横浜金沢観光協会、タウンニュース、LOCAL GOOD YOKOHAMA など	広報活動
教育機関	関東学院大学、神奈川大学、瀬ヶ崎小学校、釜利谷小学校(予定)など	社会地域活動、キャリア教育、研究活動
自治体	横浜市、金沢区、鎌倉市(予定)など	支援、観光振興
その他	神奈川新聞社、京急電鉄(予定)、金沢八景まちづくり委員会、パソナグループなど	三浦半島連携による定住促進、関係人口増加

3. 実施内容

計画地では、市民参加イベントを通じて「さんしょう」を栽培します。その他とうがらし、ちんぴ、しょうが、こんぶ粉、しいたけ粉、のり（アオサ）、ごま、しその葉を金沢区等の農園で栽培し、「金澤八味」という新たな地域産品をつくります。

また、市民参加イベントを通じて釜利谷トマトを復活栽培し、「おひさましいたけ」と「里海コンブ」の旨味を加え、健康によい栄養素がたくさん含まれる「釜利谷トマトジュース」という新たな地域産品をつくり、さらに生産過程で出る釜利谷トマトの搾りかすをパウダーにして「こども八景八味」という新たな地域産品をつくります。

<主なイベント内容>

- 栽培体験や収穫体験
- 地元の美味しいものを使った野外食育体験プログラム
- コミュニティ活性化に関する活動（複業人材を活用したソーシャルイノベーション）